

■施工される方へ

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

⚠注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が重傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

●本製品は木造用です。ALC鉄骨造・RC造などに取付けると、シャッター本体が脱落したり、変形による作動不良や雨漏りの原因になります。

■施工上のお願ひ

- 本説明書は本体A型で説明していますが、B・UD型も同じ手順で取付けてください。
- シャッターを取り付ける前にサッシ枠の水平・垂直および下枠の上反りが無い事を確認してください。取付け精度が悪いとシャッター作動不良の原因になりますので、カイモノ等で調整してください。
- 本製品を軒天内部に収める場合、必ず点検口及びガイドレールが外部から取り外せる構造にしてください。外せない場合、メンテナンスができなくなります。
- 壁仕上げの際、点検口・ガイドレール部を塗り込まないでください。メンテナンスができなくなります。
- シャッター取付け部に背板(合板・板金など)がある事を確認してください。ない場合は<サッシ枠>取付け説明書に従って取付けてください。
- 本製品を取り付けた後、本体と躯体の取り合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。
- モルタル施工の際、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないように指導してください。
- モルタル剥離剤はアルミ表面を傷めますので使用しないように指導してください。
- サッシ部分の組立て・取付けについては<サッシ枠>取付け説明書をご覧ください。

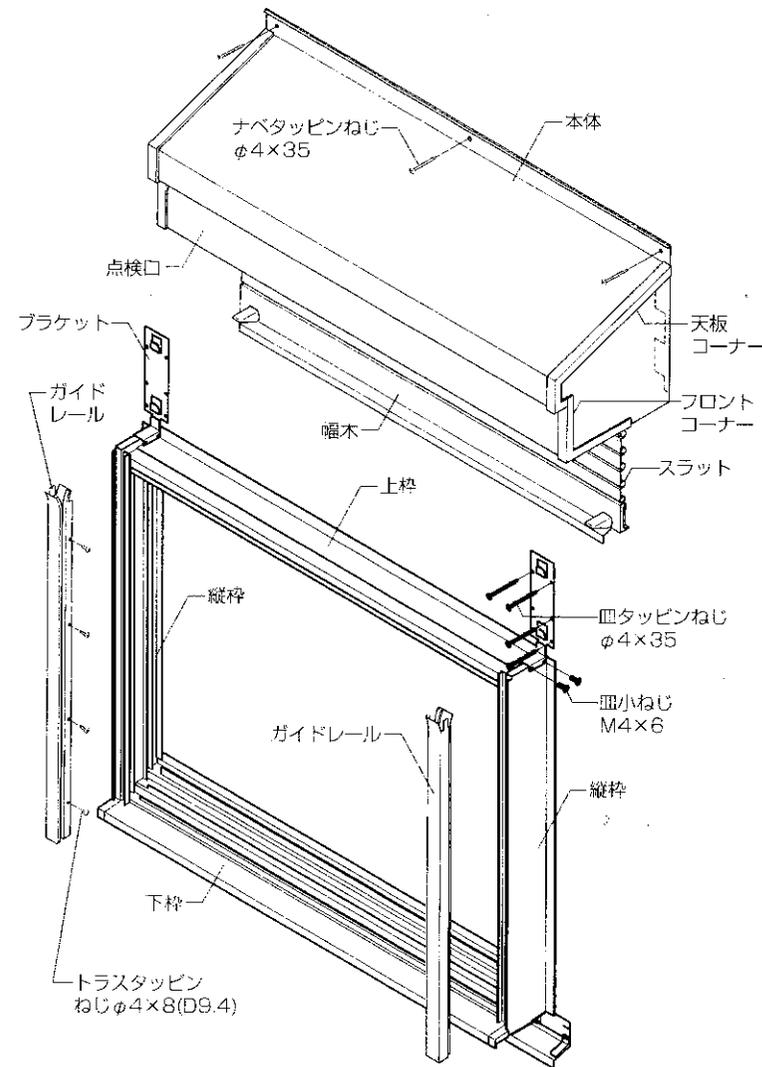
■使用部品・ねじ一覧表

| ナベタッピンねじ | トラスタッピンねじ | 皿タッピンねじ | 皿小ねじ | ブラケット |
|----------|-----------|---------|------|-------|
| | | | | |

⚠注意

- 下記の項目を守らないと、本体の脱落や変形による作動不良・雨漏りの原因になります。
- ・外壁仕上げ後にシャッターを取り付けしないでください。必ず構造体に直接取付けてください。
- ・本製品は必ず指定のねじで取付けてください。ねじの固定位置に構造体がない場合、構造体を追加してください。
- ・ブラケット取付けの際、確実に固定されているか確認してください。
- スラットの横ずれを直す場合は、手袋をしてください。素手で行うとケガをするおそれがあります。

■構成図



※上図はボックスA型です。ボックスB型、UD型も同様に施工してください。

■取付け順序

1 ブラケットの取付け

①ブラケットを縦枠にのせ、縦枠と固定します。
(ブラケットは左右兼用です。)



3 スラットの横ズレの確認

①幅木の長さの中央を持ち、開口の1/3程度までスラットをゆーり下げます。横ズレが有



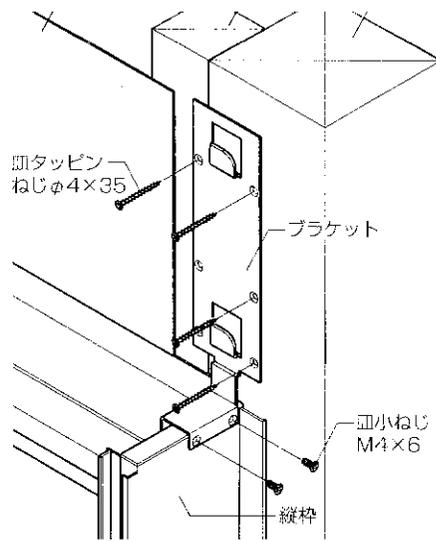
①スラットを縦枠のレールに、縦枠と固定します。

(ブラケットは左右兼用です。)

②ブラケットを垂直にし、柱にねじ4本で固定します。

注意

- 本体が取り付けられなくなったり、作動不良の原因になりますのでブラケットは、必ず垂直に取り付けてください。
- ブラケットが確実に固定されているか、確認してください。本体の脱落・作動不良の原因になります。



2 本体の取付け

※本体に巻き付けてある結束バンドは、取付完了まで切らないでください。幅木が本体の中に巻き込み、開閉の設定が狂ったりスラットや幅木を傷つけます。

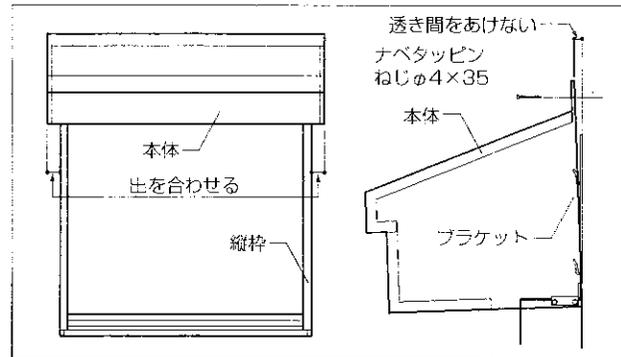
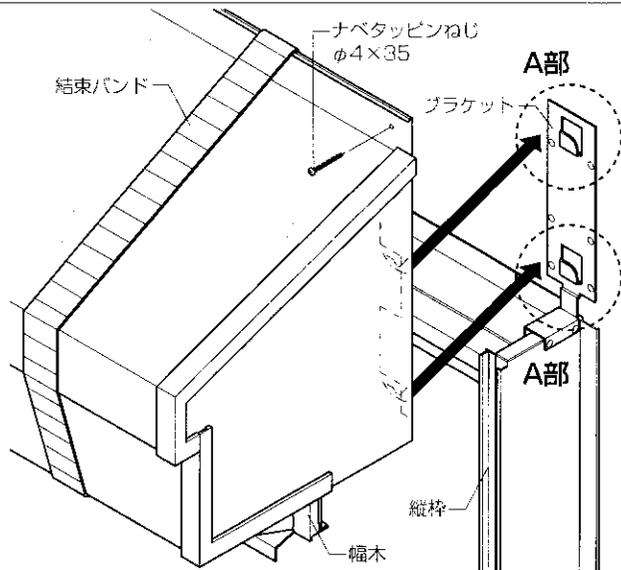
※本体を立てたり、斜めにしないでください。スラットが片寄り、作動不良の原因になります。

①本体を躯体に固定してあるブラケットに引っ掛けます。

※本体の脱落・動作不良の原因になりますので、A部左右4カ所とも完全に引っ掛かっているか確認してください。

②縦枠から本体の左右の出を合わせ、本体とブラケットとの間に透き間が出来ないように固定します。

③本体の取り付け後、結束バンドを切ります。



幅木の長さの中央をとり、両側の片方だけスラットをゆっくり下げます。横ズレがある場合は、スラットを手で押しながら直してください。

注意

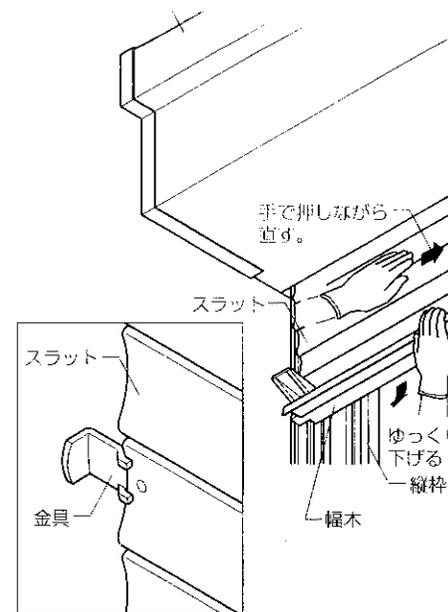
スラットの横ズレを直す時は、ケガ防止のため、手袋をしてください。

※縦枠・本体にスラットが引っかからないように注意してください。

※幅木が本体の中に巻き込まないように注意してください。

※W90タイプの場合、スラットの両端に金具がついています。金具取付け部分のスラットが曲がっていない事を確認してください。曲がりがある場合は、手直してください。

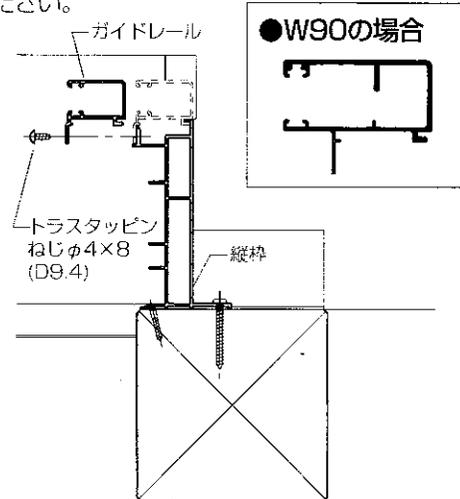
②スラットをゆっくり上げます。



4 ガイドレールの取付け

●ガイドレールの上端に幅木を引き込みます。次に縦枠に確実にはめ込み、タッピンねじで固定します。

※ガイドレールの種類はW60タイプ用とW90タイプ用があります。確認して取り付けてください。



※取付け完了後、開閉作動チェックしてください。引っかかり等の支障がある場合は、上記(3)スラットの横ズレの確認を再度行ってください。

